

2023年1月30日

各 位

会 社 名 アンリツ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 濱田 宏一
 (コード：6754、東証プライム)
 問合せ先 取締役 専務執行役員 CFO 窪田 顕文
 (TEL. 046 - 296 - 6507)

2023年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年1月30日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年10月28日に開示した2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の業績予想を、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

1. 2023年3月期の連結業績予想数値の修正（IFRS・2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	税引前利益 (百万円)	当期利益 (百万円)	親会社の所有者に 帰属する当期利益 (百万円)	基本的 1株当たり 当期利益 (円)
前 回 発 表 予 想 (A)	115,000	17,500	19,000	14,000	14,000	105.08
今 回 修 正 予 想 (B)	110,000	13,500	14,500	11,000	11,000	82.86
増 減 額 (B-A)	△5,000	△4,000	△4,500	△3,000	△3,000	—
増 減 率 (%)	△4.3	△22.9	△23.7	△21.4	△21.4	—
(参考) 前 期 実 績 (2022年3月期)	105,387	16,499	17,150	12,841	12,796	93.98

(参考) Q1～Q3為替レート：1米ドル=137円
 Q4想定為替レート：1米ドル=125円

2. 修正の理由

世界経済は、物価上昇に加え、金融引き締め政策や地政学的リスクの高まり等により、景気後退が懸念されています。

当社グループの主力である通信計測事業においても、急激なインフレによる経済状況の不透明さに起因する顧客の投資判断の遅れなどにより、モバイル市場の成長が一時的に鈍化しています。また、原材料の高騰及び世界的な物価上昇に対して価格転嫁を進めていますが、収益性の改善効果が期待できるのは第4四半期後半からと見えています。一方、部品調達リスクに対しては調達の多様化等を進めており、改善傾向にあります。

このような状況から、第3四半期の実績も踏まえて、通信計測事業の売上収益を50億円、営業利益を40億円それぞれ下方修正します。第4四半期の想定為替レートは1米ドル125円、1ユーロ135円に見直しています。

PQA（プロダクツ・クオリティ・アシュアランス）事業及びその他事業においては、業績予想の変更はありません。

営業利益の修正、金融収益・費用の計上の影響を織り込んだ結果、税引前利益を45億円、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益を30億円それぞれ下方修正します。

なお、配当につきましては、期初計画どおり1株当たり年間40.00円を予定しております。

(参考)

セグメント別売上収益の予想

(単位：百万円)

	前回発表予想(A) (2022年10月28日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考) 前期実績
売上収益	115,000	110,000	△5,000	△4.3	105,387
通信計測	78,000	73,000	△5,000	△6.4	73,320
P Q A	24,000	24,000	—	—	21,978
その他	13,000	13,000	—	—	10,089

セグメント別営業利益の予想

(単位：百万円)

	前回発表予想(A) (2022年10月28日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考) 前期実績
営業利益	17,500	13,500	△4,000	△22.9	16,499
通信計測	16,000	12,000	△4,000	△25.0	15,202
P Q A	1,300	1,300	—	—	1,173
その他	1,200	1,200	—	—	1,123
調整額	△1,000	△1,000	—	—	△999

地域別売上収益の予想

(単位：百万円)

	前回発表予想(A) (2022年10月28日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考) 前期実績
売上収益	115,000	110,000	△5,000	△4.3	105,387
日本	33,500	32,500	△1,000	△3.0	31,036
海外	81,500	77,500	△4,000	△4.9	74,350
米州	25,000	25,000	—	—	23,065
EMEA	14,000	14,000	—	—	11,605
アジア他	42,500	38,500	△4,000	△9.4	39,679

(注) EMEA (Europe, Middle East and Africa) : 欧州・中近東・アフリカ地域

(注意事項)

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与える重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。